

第六十五回帝國議會 衆議院

鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速記)第六回

付託議案 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和九年二月二十一日(水曜日)午後一時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 原 惣兵衛君

理事中野 寅吉君 理事佐竹直太郎君

理事平野 光雄君

門田 新松君

田村 實君

綾部健太郎君

清水徳太郎君

木曾三四郎君

同日委員津雲國利君辭任ニ付其ノ補闕トシテ一瀬一二君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣 三土 忠造君

出席政府委員左ノ如シ

陸軍少將 山岡 重厚君

鐵道政務次官 名川 侃市君

鐵道參與官 板谷 順助君

鐵道省監督局長 喜安健次郎君

鐵道省運輸局長 日淺 寛君

鐵道省建設局長 池田 嘉六君

鐵道省工務局長 黒河内四郎君

鐵道省電氣局長男爵 飯田精太郎君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

○原委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、前回

ニ引續キマシテ質疑ノ繼續中デアリマス清水

徳太郎君ノ發言ヲ御許致シマス

○清水委員 前回質問致シマシタ添田日田

間ニ付キマシテ、續イテ質問致シタイト思

フノデアリマス、多年懸案ニナツテ居リマ

シテ豫定線ノ、大分縣中津日田間ハ、久留米

線ト大分ヲ接續シテ居ル連絡線、所謂久留

米大分線ト云フノガ、全通ノ曉ニ於キマシ

テハ、熊本縣、佐賀縣、長崎縣、福岡縣ノ

博多方面、及び鹿兒島縣方面カラ耶馬溪ニ

旅行スル者ガ、非常ニ多クナルト思ハレマ

スカラ、隨テ旅客收入モ非常ニ増加スルコ

ト、思ヒマス、其旅客收入ヲ計算ニ入レテ

見マスト、中津日田間ノ益金ト云フモノハ、

添田日田間ノ益金ニ比較シテハ、割合ニ劣

ラナイ計算ニナルト思ヒマス、ソレバカリ

デアリマセズ、前會ニモ申上ゲマシタヤウ

ニ、中津日田間ノ鐵道ハ、耶馬溪ノ國際觀

光客ヲ吸收スルニ、大切ナル路線デアリマ

ス故ニ、残りノ十一哩間ヲ造ツテ、早く大分久

留米線ニ連絡セシムルコトガ大切ト思フノ

デアリマス、記憶ヲ辿ツテ見マスト、原内閣

時代ニ大正十年耶馬溪鐵道ガ、柿坂カラ新

耶馬溪ヲ通ツテ、森町ニ延長スル計畫ヲ立テ

マシタ所ガ、當時ノ元田鐵相、又石丸重美

次官ガ、柿坂日田間ノ方ガ豫定線ニナツテ

居ルカラ、寧ロ計畫ヲソチラニヤッタラドウ

カト云フコトヲ、内々耶馬溪鐵道ノ當局ニ

勸メラレタノデアリマス、ソレデ柿坂カラ

森ノ方ヘ延長スルノヲ變更シテ、柿坂守實

間ノ延長ヲ現在ノヤウニ建設シタ譯デアッ

タノデアリマス、當時サウ云フ風ニ延長致

シタバカリデナク、昭和四年ニ至リマシテ、

鐵道省ノ方カラ「ゲージ」ヲ鐵道省ノ線路

ト同ジニ直スヤウニ懲慥ヲ受ケマシテ、三

呎六吋ニ變更セシムルヤウニシタノデアリ

マス、是ハ其間ガ詰リ中津日田間ガ豫定線

ニ入ッテ居ルカラ、將來省線ト、詰リ久留米

大分間ノ線路ニ連絡セシムル所ノ豫備行爲

ヲ爲サシメタモノデアッタノデアリマス、ソ

コデ詰リ先ノ十一哩ノ豫定線ト云フモノハ、

遠カラ建設スルモノデアルト云フ暗示

ヲ、會社モ地方民モ得テ居ッタノデアリマ

ス、ソレデアリマスカラ、當時非常ニ財界

ガ不況デアリマシタケレドモ、其「ゲージ」

ヲ直ス爲ニ、三十六萬六千圓ノ建設費ヲ奮

發致シマシテ、五十萬圓ノ會社ノ増資ヲシ、

十萬圓ノ借金マデシテ、其計畫ヲ實行シタ

ノデアッタノデアリマス、サウデアアルノニ、

此度此豫定線ニ著手ガナクテ、添田日田間

ヲ新ニ豫定線ニ加ヘラレテ、サウシテ鐵道

建設ニ著手スルト云フコトニナツタモノデ

スカラ、地方民ガ非常ニ今日騒イデ居ルノ

デアリマス、全ク鐵道當局カラ脊負授ヲ喰ッ

タヤウナ形ニナツタノデ、非常ニ同情ニ堪ヘ

ナイモノガアルノデアリマス、私等ト致シ

マシテモ、此點洵ニ了解ニ苦シム點モナイ

デモナイノデアリマス、御説明ニ依リマス

ト、添田日田間ノ途中ニハ、炭山モアルト

云フコトデアリマスガ、炭山ガアルナラバ、

日田ノ間ヲ特ニ建設シテモ宜カリサウナモ

ノナンデアアル、添田日田間ヲ先ニ加ヘラレ

タト云フコトヲ考ヘテ見マスト、恐ラクハ

有名ナ例ノ伊藤傳右衛門君ガ社長ヲシテ居

リマス小倉鐵道ヲ買収シテ、之ヲ救済セン

ガ爲ニ、サウ云フ理由ヲ主ニシテ、此鐵道

ヲ敷設セラレタノデハナカラウカト云フヤ

ウナ、吾々ノ疑念ノ眼モ光ルノデアリマス、

ソレデ特ニ御尋シタイト思フノデアリマス

○池田政府委員 昔ノコトハ能ク存ジマセ

ヌガ、恐ラク豫定線ニナツタカラ、將來之ヲ

拵ヘテヤルンダト云フ暗示ヲ、與ヘタヤウ

ナコトハナカラウト考ヘル次第デアリマス

ガ、添田日田間ノ方ハ、日田中津間ヨリモ

有利デアルト云フコトハ、此前ニモ縷、申上

ゲタ積リデアリマスガ、詰リ今度ノ線ガ有

利ニナツタノハ、主トシテ建設規程ノ改正ニ

依ル結果デアリマス、昔ハ添田日田間ト云

フモノニ、餘程建設費ヲ餘計見積リテ居リ

マシタ、今日提案シテ居リマスル建設費ハ

四百四十一萬九千圓ト云フコトニナツテ居

リマスガ、其約倍位掛ル見込デアッタノデ

アリマス、ソレハ其當時ノ計畫デハ、四十

分ノ一ノ最急勾配デナケレバナラヌト云フ

關係ガアリ、此峠ニ於ケル陸道其他ノ工事

費ガ嵩ム爲ニ、建設費ガ非常ニ餘計掛ツタ次

第デアリマス、所ガ一昨年簡易線ガ制定サ

レテ、建設規程ノ改正ノ結果、之ガ非常ニ

安ク出來テ、四百四十萬圓餘デ出來ルト云

フコトニナツタ關係上、日田中津ヨリモ非常

ニ有利ニナツテ參ツタ次第デアリマス、尙ホ

日田守實間ハ僅ニ十一哩デゴザイマスガ、

建設規程ガ改正サレテモ、此間ハ地形ノ關

係上、添田日田程有利ニナツテ參リマセヌ、

其點ハ日田添田ニ比シテ、日田守實ノ方ガ

不利益ニナツテ居ル次第デゴザイマス、ト云

フノハ地形ガ峻嶮デアッテ、三十分ノ一ノ勾

配ヲ以テシテモ、尙ホ陸道ハ容易デナイ、

斯ウ云フ關係デゴザイマスカラ、左様御承

知ヲ願ヒマス

○清水委員 第二ニ御尋致シマスガ、添田

日田間ヲ御計畫ニナツタ爲ニ、マサカ僅カ

殘ツテ居ル十一哩ノ守實日田間ノ豫定線ヲ

拋棄セラレタノデハナイト思ヒマスガ、ド

ウデセウ

○三土國務大臣 是ハ拋棄シタノデハアリ

マセヌ

○清水委員 今大臣ガ拋棄シタノデハナイ

ト仰シヤイマスカラ、何卒近キ將來ニ建設

スルヤウニ、特ニ希望致ス次第デアリマス

次ニ私、大宮飯能間ノ鐵道ニ付テ御尋シ

タイト思ヒマス、此線ハ單ニ交通經濟ノ立

場カラ考ヘテ見マスレバ、此附近一帶ハ非

常ニ鐵道ガ澤山縱橫無盡ニアリマシテ、殊

ニ私設鐵道ガ澤山架テ居ルノデアリマス、

鐵道普及ト云フモノガ行届イテ居ルト思ハ

ル、ノデアリマス、隨テ此線ハ吾々ノ研究

スル所デハ、左程急イデ敷設シナケレバナ

ノ全體ノ鐵道線路ヲ大體達觀シテ見マスル

ト、マダ汽車ノ恩典ニ浴シナイ地方モ少ク

ナイノデアリマス、又既ニ鐵道敷設法ノ豫

定線ニ加ヘラレテ居ルモノデ、早ク豫算ニ

計上シテ建設シナケレバナラヌモノモ、少

クナイト思ツテ居ルノデアリマス、故ニサウ

云フ線ヲ押退ケテ、此線ヲ先ニシナケレバ

ナラス、詰リ豫定線ニ加ヘテ、直ニ建設ニ

著手スルニ至リマシタコトニ付キマシテハ、

相當重大ナ理由ガナケレバナラヌト思フノ

デアリマスガ、聽キマスレバ、國防上甚ダ

必要デアルト云フ御話モ聽イテ居ルノデア

リマスガ、果シテサウ云フコトデアリマス

カ、ドウカ、陸軍當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○山岡政府委員 只今ノ御尋デアリマスガ、

私設鐵道ハ御話ノ通り澤山ゴザイマス、ゴ

ザイマスガ、東京ニ集中シテ居リマスル鐵道

網ニ對シマシテ、軍事輸送ヲ考ヘテ見マス

ト云フト、ドウシテモ東京市ト云フモノニ

集ツテ來テ居ル鐵道デアリマスカラ、軍事輸

送上ノ安全カラ言ヒマス、北廻リ線ガ要ル

ノデアリマス、是非欲イ云フ要望ヲ、前カラ

シテ居ルノデアリマス、其關係カラ、陸軍カ

ラ主トシテ希望ヲ述ベタノデアリマシテ、尙ホ

帝都ノ襲撃ヲサレタヤウナ場合、或ハ帝都

北ノ方ノモノヲズット西ニ送ッテ行カウト云

フ爲ニハ、東京ノ邊デ行詰ッテシマフト云

フコトハ宜クナイ事デアリマシテ、ドウシ

テモ北廻リ線ガ要ルノデアリマシテ、是ハ

國都ノ防衛上カラモ必要ダト思ッテ居リマ

ス、尙ホ天災其他交通ノ確保ノ見地カラ見

マシテ、私設鐵道ハゴザイマスケレドモ、

本線ヲ要望致シマシタ次第デゴザイマス

○清水委員 尙ホ山岡政府委員ニ御尋致シ

マスガ、此路線ハ陸軍當局カラ積極的ニ鐵

道當局ニ要求セラレタノデアリマスガ、ド

ウデセウカ、重ネテ御尋致シマス

○山岡政府委員 是ハ昨年濱名湖ノ線路ノ

時ニモチヨット申シマシタガ、濱名湖ノ線路

ノ迂回線ニ次イデ必要デアルト云フコトヲ

陸軍カラ從來要望シテ居ル線デゴザイマス

○清水委員 私ハ次ニ高知縣ノ高岡郡ノ須

崎窪川間ノ鐵道ニ付テ御尋致シマス——陸

軍當局ノ質問ハ是デ終リマシタ、高知縣ハ

我が内地デ最モ鐵道ノ普及セザル地方ノ一

ツデアリマスルカラ、私ハ此須崎窪川間ノ

鐵道ガ新ニ豫定線ニ加ヘラレテ、直チニ着

手セラレルト云フコトハ、確ニ三土鐵道大

臣ノ非常ナ英斷デアッテ、善政ノ一ニ數ヘテ

モ宜イ、斯ウ云フ御方針ハ洵ニ結構ナ事デ

アラウト思ヒマス、併シ途中ノ久禮港ヲ經

由シテ居ラヌノハ如何ニモ不審ニ思ハレル
ノデアリマス、其理由ヲ承リタイノデアリ
マス、地圖ハ後デ拜見シマスガ、大臣カラ
久禮港マデ何故御通シニナラナイカ、チヨ
ト御答ヲ願ヒマス

○三土國務大臣 久禮港ヲ通過スルカセヌ
カ、マダ決ッテ居ナイノデス、實際ヤリマス
時分ニモウ少シ調査シテドツチカニ決メタ
イト思ヒマス

○池田政府委員 私カラ大臣ノ御答ニ補足
シテ御説明申上ゲタイト思ヒマス、久禮ト
云フ港ハ御話ノヤウニ此邊デノ相當ナ港デ
アリマシテ、現在松材モ大分此港カラ搬出
サレテ居リマス、サウ云フ關係デ久禮ト窪
川ノ間ハ可ナリノ急坂デゴザイマスガ、事
實上、出来レバ出来ルダケ久禮ノ方ニ寄セ
タイト云フ希望ヲ有ッテ居リマスガ、是ハ實
測ノ際ニ能ク研究シタイト云フ積リデ、今
度ノ法律案ニハ別ニ久禮ヲ通過スルト云フ
コトヲ明ニシテ居ナカッタ次第デゴザイマ
スカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○清水委員 私ハ此線ハ洵ニ結構ナ線ト思
ヒマスカラ、鐵道當局ノ御答辯ヲ信賴シテ、
是レ以上御尋致シマセヌ
次ニ完成年度ヲ一箇年線上ゲラレタ線路
ガ十一線アルノデアリマス、江差線、西湧

網線、東湧網線、輪島線、今坂線、越美線、
松坂線、福鹽線、姫津線、信樂線、古江線、
マダ完成年度ノ變更ハナイケレドモ、工事
ヲ促進スル路線トシテ十六線擧ゲテ居ラレ
ルノデアリマス、是ハ一々讀上ゲマセヌガ、
此事柄ハ大體洵ニ宜イコトダト思ヒマスガ、
特ニ此線ヲ選バレタ理由ヲ、極ク簡單デ宜
シウゴザイマスカラ、説明ヲ願ハルレバ非
常ニ幸ダト思ヒマス

○池田政府委員 一々ノ線ニ付テ御説明申
上ゲルト宜イデセウガ、一寸時間ガアリマ
セヌカラ、大體ノ計畫ダケヲ申上ゲマス、
完成年度ヲ一箇年線上ゲタト云フコトハ、
是ハ何レモ既ニ工事ニ着手シテ居リマシテ、
大部分工事半過ギタモノガ多イノデアリ
マス、サウ云フ線路ニ付キマシテハ、工事
上線上が得ラレルモノハ無論豫算ハ伴フノ
デアリマスガ、豫算ノ線上ゲ得ラレルモノ
ハ、投下資本ヲ早く有效ニスルト云フ方針
ニ基キマシテ、此十一線ヲ選ンダ次第デア
リマス、勿論工事前上バカリデナク、是ガ完
成ガ早クナレバ早クナル程運輸連絡上、地
方開發上ニモ非常ニ良イ結果ヲ齎スト云フ
コトハ申上マデモアリマセヌ、ソレカラ完
成年度ニ變更ハナイケレドモ、工事ヲ促進
スル線路ト云フノハ、實ハ出来レバ完成年

度マデ上ゲタイノデアリマスケレドモ、工
事上ノ都合及ビ豫算ノ都合デ、其處マデ運
ビマセヌ、併ナガラ途中郡邑ガアレバ、其
處マデ相當早く一部分ノ改良ヲヤリ、或ハ
全體ノ線路ト致シマシテモ、例ヘバ十年
度ニ札沼線ガ完成スルト云フコトニナッテ居
リマシタガ、最初ノ計畫ハ十年度一杯ニヤ
ルモノヲ、今度ノ線上ニ依ッテ三箇月ナリ
半年ナリ線上ゲル、斯ウ云フ目標ヲ立テ、
十六線路ヲ選ンダ譯デ、何レモ早く仕事ニ
着手スレバ投下資本ガ活キテ來ルノデ、運
輸連絡上便利ニナルト云フコトヲ目標ニ致
シマシテ、線上ヲ致シタ次第デアリマス

○清水委員 私モウ一ツ質問ヲ致シマシテ
私ノ質問ハ終リタイト思ヒマス、名寄朱鞠
内間ノ鐵道ニ付テ一言御尋シタイノデアリ
マス、此北海道ノ名寄朱鞠内間ノ鐵道ハ、
會テ江木鐵道大臣ノ當時ニ豫算面カラ削除
セラレタ線デアッタノデアリマス、私等今マ
デ考ヘテ居リマシタノニハ、此線ヨリモ西
海岸ノ羽幌遠別間ノ豫定線ヲ先ニシタ方ガ
宜イト、前カラ思ッテ居ッタノデアリマス、
何故サウ云フコトヲ思ッテ居ッタカト申シマ
スト、名寄朱鞠内間ヨリモ平坦デアリマシ
テ、建設費モ安ク、此間ヲ連絡シマスト、札
幌カラ樺太ノ方ヘ渡ル港ノ北見ノ稚内マデ

ハ五十哩モ近クナリ、サウシテ乗車ノ時間
モ二時間半位短縮セラレルト思ッテ居ルノ
デアリマス、故ニ之ヲ先ニスベキデアルト
思ッテ居リマシタノニ、江木鐵道大臣ノ時ニ
削ラレタ此名寄朱鞠内線ガ加ハッタノハ、非
常ニ意外ニ感ジタノデアリマス、併シ此線
トテモ何レハ造ッテ貫ハナケレバナラヌ必
要ナ線デアルトハ思ッテ居ルノデアリマス、
能ク〳〵調ベテ見マスト、成程大キナ理由
ガ此頃出来テ來タヤウニ思フノデアリマ
ス、ソレハ途中ニ雨龍ト云フ水力電氣株式
會社ノ發電所ガ計畫サレマシテ、大キナ貯
水池ヲ御造リニナルト云フコトヲ聽イテ居
リマス、併シ其貯水池ガ出来タ爲ニ其處ノ
路線ヲ造ッテ上ゲルト、其會社が大キナ利益
ニナルカラ、鐵道モ助カルシ、其會社モ助カ
ルシ、地方民モ助カルノダカラ宜イコトデ
ハアリマスケレドモ、其貯水池ヲ廻ルガ爲
ニ、金ガ前ノ計畫ヨリ餘計ニ掛ルコトニナ
ル、計畫ハ違ッテモ其線路ハ長クナルコト
ニナルノデアリマス、延長シタダケ鐵道當
局ニ於テハ、會社ノ方ニ費用ヲ負擔サセヨ
ウト云フ御意思ガアリハシナイデセウカ、
ドウデスカ、是ハ大キナ問題デスカラ、鐵
道大臣カラ答辯ヲ願ヒタイ

○池田政府委員 經過地ノ御話ガゴザイマ

シタカラ——今ノ雨龍電鐵ノ貯水池ヲ廻ルカラト云フ御話デゴザイマスガ、今度計畫シタ經過地ノコトニ付テ大臣カラ御説明ヲスル前ニ、私カラ御説明申上ゲタ方宜カラウト思ヒマス、詰マリ其貯水池ヲ避ケルノハ勿論必要デアリマスルガ、ソレヨリモ經過地ヲ北ノ方ニ廻シタ方宜イト認メマシタノハ、線路ノ説明書ニモ書イテアリマス通りニ、最近遠別川ノ上流、即チ今度ノ計畫ノ少シ先ノ方ニ、石炭ノ露頭ガゴザイマスノデ、其方ニ廻シテ行ツタ方地方ノ開發ニ非常ニ資スル、斯ウ云フ考カラ貯水池ヲ廻ル必要ハ無論アリマスルガ、一舉兩得ト申シマスルカ、サウ云フ意味ニ於テ北ノ方ニ廻シテ、其石炭ノ開發ヲシタイト云フ

ノト、開墾スル人々ノ便ニ資スル爲ニ、多少迂廻サシテ北ノ方ヘ持ッテ行ツタ次第デアリマス

○清水委員 私ハ直接ニ聽イタノデアアリマセヌガ、雨龍水力電氣會社デハ、有難イカラ寄附ヲシテモ宜イト云フ考ヲ有ッテ居ルト云フコトヲ聽イタノデアリマスガ、鐵道大臣ニ御尋シマスガ、若シ會社ノ方ガ寄附ヲスルト云フコトニナリマスレバ、寄附ヲ受ケラレル御意思ガアリマスカ、ドウデスカ

カ

○三土國務大臣 先達テモ御話致シマシタ通り、受益者カラ寄附ハ強要シナイ積リデアリマス、又發電所ガ出來マスニ付キマシテ、材料ナドヲ運搬シマスルト、結局此方ガ儲カルノデアリマス、併シ向フカラ何カ寄附スルト言ヘバ、貰ッテモ宜イノデスガ、マサカ此方カラ言ハナケレバ、寄附スルトハ言ヒマスマイ

○清水委員 私ハ寄附スルノガ當リ前ダト思フノデス、此節停車場一ツ造ッテ貰フニモ寄附スルノデスカラ、ソナナ大キナ利益ガアレバ、マア謎ヲ掛ケレバ喜ンデ寄附スルト思ヒマス

尙ホ私ハ此際念ノ爲メ、モウ一度御尋シテ置キタイト思フノデスガ、先般御尋シマシタ小出只見間、柳津川口間、殊ニ小出只見間ノ方面ニ於キマシテハ、東京電燈ガ十五萬「キロワット」ノ電力ヲ得テ、サウシテ私ノ聽イテ居ル所デハ、約二億圓ノ金ヲ投ジテ、九箇所ノ發電所ヲ造ル計畫デアルト云フコトヲ聽イテ居リマス、ソレデ御計畫ノ鐵道ガ出來マシタナラバ、鐵道ト致シマシテハ材料運搬ニ、今大臣ガ言ハレタヤウニ非常ナ利益モ得ラレルデアリマセウケレドモ、會社ノ利益ハ夥シイモノガアルト思ヒマスカラ、本來ナラバ斯ウ云フ場合ニハ自

分デ鐵道ヲ設ケテ、モ、其發電所ヲ造ルト云フ計畫ヲ進メナケレバナラヌ程ノ、必要ナ場合デアルノデアリマスカラ、鐵道ノ方デハ六百萬圓バカリ掛ケテ鐵道ヲ御造リニナル、詰リ小出只見間ハ六百萬圓デ出來ル、其中ノ幾分ナリトモ奉公ノ誠ヲ致シタイト云フコトデ、會社ノ方カラ寄附金ヲ申出デタ時ニハ、鐵道大臣ハ御受入レニナル御意思ガアルカドウカ、重ネテ御尋ヲ致シタイト

○三土國務大臣 サウ云フ特志デ以テ持ッテ來レバ、貰ッテモ宜ウゴザイマスケレドモ、サウ云フコトハシマイト思フ、ソレカラ現ニ東京電燈デハ、水利權ヲ取ッテ居ルダケデ、マダ施行認可ヲ經テ居ナイ、何時ヤルカ分ラヌノデスカラ、恐ラクサウ云フ申出ハアルマイト思フ、東京電燈ノアノ水力發電所ノ計畫ガアルナシニ拘ラズ、此鐵道ハヤルノデアリマスカラ、多分サウ云フ結果ニハナルマイト思ヒマス

○清水委員 私ノ聽イテ居ル所ニ依リマスト、此鐵道ガ出來ルノヲ待ッテ着手スル、議會ヲ通過スルノヲ待ッテ、早速工事ノ施工認可ヲ申請ヲシテ、許可ノアリ次第ニ其計畫ヲ進メテ行キタイト云フ話ヲ、漏レ聽イテ居ルノデアリマス、私直接聽イタノデアアリマセヌ、サウ云フコトヲ漏レ聽イテ居ルノ

デアリマスガ、唯私ハ鐵道大臣ニ御願シテ置クノハ、私ハ常ニ大臣ヲ人格ノ立派ナ御方ト思ッテ居リマシタシ、常ニ敬意ヲ拂ッテ居ル御方ニシテ、近來如何ニモ忌ハシイ噂ヲ立テルノヲ甚ダ御氣ノ毒ニ思ヒ、同情ノ念ヲ禁ジ得ザルモノガアルノデアリマス、就キマシテハ斯ウ云フ利益ノ伴フ線路ヲ御造リニナル上ニ付キマシテモ、彌ガ上ニモ御注意ニナッテ、忌ハシイ風説ノ起ラヌヤウニ豫メ最善ノ御注意アラシムコトヲ希望スルノデアリマス、申ス迄モナク鐵道省ハ前カラ大キナ疑獄事件ヲ起シテ居リマスノデ、國家ノ爲ニ御自愛御自重ノ程ヲ重ネテ御祈リ申上ゲテ、質問ヲ打切りマス

○原委員長 先程ノ陸軍御當局ノ御説明ニ率聯シテ、御質疑ヲ申出テ居ル方ガアリマスカラ、發言ヲ許可シマス——山本厚三君

○山本委員 先程陸軍當局ノ御説明ガアリマシタガ、極ク簡單デシタカラ、尙ホモウ少シ伺ッテ置キタイト思ヒマス、要スルニ陸軍ノ方ノ御希望ハ、東京ヲ經由シナイ所ノ線ヲ欲シイ、其理由ハ軍事上ノ輸送ノ輻輳ト云フコトモアリマセウシ、又帝都襲撃ト云フヤウナ、重大問題モアルヤウニ拜聽致シマシタガ、是ハ私共モ非常ニ適當ナルコトデアラウト思フノデアリマス、唯此圖面デ

○清水委員 先程陸軍當局ノ御説明ガアリマシタガ、極ク簡單デシタカラ、尙ホモウ少シ伺ッテ置キタイト思ヒマス、要スルニ陸軍ノ方ノ御希望ハ、東京ヲ經由シナイ所ノ線ヲ欲シイ、其理由ハ軍事上ノ輸送ノ輻輳ト云フコトモアリマセウシ、又帝都襲撃ト云フヤウナ、重大問題モアルヤウニ拜聽致シマシタガ、是ハ私共モ非常ニ適當ナルコトデアラウト思フノデアリマス、唯此圖面デ

カ

見ル通り、大宮カラ川越ヲ經テ東飯能ニ至ルト云フコトハ、是ハ陸軍ノ方ノ御希望デアリマセウカ、鐵道省ノ方ノ御都合御ヤリニナッタノデセウカ、是ハ陸軍ノ方ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○山岡政府委員 陸軍ノ方ノ希望デゴザイマス、東飯能ト云フ所ヲ、キッチリ幾何學的ニ言フノデアリマセウガ、飯能附近ト云フコトハ陸軍ノ希望デゴザイマス

○山本委員 然ルニ此豫定線ハ、與野カラ立川ニ參ッテ居ルノデアリマスガ、是ハ陸軍ノ所澤ノ飛行學校、又立川ノ飛行場ト云フヤウナモノガアッテ、是ハ直接陸軍ニ關係ガアルノデアリマシテ、重大ナ地點ニナッテ居リマスガ、單ニ輸送ノ關係ト帝都襲撃ノ問題ダケヲ御考慮ニナッテ、所澤等ヲ經由スル必要ヲ、御認めニナッタノデアリマセウカ、此點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○山岡政府委員 ソレモ希望セヌノデアリマセウケレドモ、第一番ニ希望スルノハ、先程申シマシタ軍事輸送ノ關係、帝都防衛ノ關係カラ、大宮ヲ經マシテ、川越ト飯能附近ニ至リマシテ、省線ニ連絡スルコトガ、輸送ノ滯滞ヲ來サズ、一番好イト云フ所カラ要望シタ次第デアリマス

○山本委員 無論此線ハ地方ノ陳情其他ニ

依ッテ、御ヤリニナッタノデナイト云フコトハ明デアリ、今日ソレヲ御聽キスルノデアリマセウカラ御諒承願ヒマス、川越モ非常ニ大キナ商工業地デアリマスカラ、無論

是ハ其點カラ言フト必要デアリマス、陸軍カラ御覽ニナッテ、外廓線ヲ御作りニナルト云フノナラバ、豫定線ト云フモノガアルノデアリマスカラ、立川ヲ連結ナサッテモ、陸軍ノ方ノ御目的トハ少シモ變ラヌヤウナ氣ガスルノデアリマスガ、何故川越ヲ通ルト云フコトヲ、陸軍ノ方デハ御希望ニナッタノデアリマスカ

○山岡政府委員 國分寺、立川邊ニ連結シマスコトハ、御尤ノ御質問デアリマスケレドモ、此線ハ輸送力ガ既ニ飽和シテ居ル、狀態デアリマスノデ、ソレデ飯能ノ方面ニ持ッテ行ッタ方ガ、輸送力ノ調和上宜イノデアリマス、八王子カラ飯能ニ行ク省線ニ連結スルコトヲ希望シタノデアリマス

○山本委員 今ノ御話ハ能ク分リマセウガ、立川ニ連結スルト云フト、輸送力ガ足リナイト云フノデアリマスカ

○山岡政府委員 立川若クハ國分寺ニ連絡致シマス時ハ、現在デモ此線ハ飽和シテ居ル、殆ド輸送力ノ一杯ニナッテ居ル線デアリマス、デアリマスカラ、ソレヨリモ北ノ方

ノ飯能、八王子線ニ連結シタ方ガ、輸送ガ圓滿ニ行クト云フノデ、國分寺方面ノ線ヲ強テ希望ハ致サヌノデアリマス

○山本委員 ドウモ其ノ邊ガ能ク諒解ガ出來マセウガ、併シ別ニ他意アル御考デモナカラウ、御意見ガサウグラウト思ヒマスカラ、一應伺ッテ置キマスガ、私共ノ考ダト、此質問ヲ致ス所以ハ大體ハ豫定線ヲ尊重シタ方ガ宜シイ、陸軍ニハ關係ガナイコトデアリマスガ、其意味カラ行ケバ立川カラ直

グニ八王子ニ參レバ、連結スルノデアリマスカラ、其點ハ陸軍ノ方ノ御解釋ガ、私了解出來マセウケレドモ、是ハ何カ一應御答ガアレバ伺ッテ置キマス

○山岡政府委員 私ノ申シ方ガ少シ分り悪イカモ知レマセウガ、中央線ト云フモノハ、今實際ハ一杯ニナッテ居ルノデアリマス、其中央線ニ成ベククッ付ケヌヤウニシタ方ガ、輸送ガ圓滿ニ行クト云フ意味デ、御答シタノデアリマス

○山本委員 サウシマスト週ッテ御伺ヲ致シマスガ、豫定線ガ澤山アルノニ、特ニ此線ヲ鐵道省ニ、強要ト申シテハ失禮デアリマスカ、只今必要ガアルカラ特ニ之ヲ提案シタノデアリマセウガ、一體戰時ノ御必要デアリマスカ、平時ノ御必要デアリマスカ

○山岡政府委員 陸軍ガ只今要望シテ居リマス事柄ハ、鐵道ダケデアリマセヌ、總テノモノガ時局ニ適應スルコトヲ目標ニシテ皆ヤッテ居リマス、其趣意デ以ッテ、無論此非常時局ニ際シマシテ、是非必要ダト云フ所ヲ、

基點ニシテ要求シタノデゴザイマス、平戰兩時何レニ對シテモ必要デゴザイマスケレドモ、一番大事ナノハ日下ノ時局ニ適應スルコトデゴザイマス

○山本委員 大體分リマシタ、其點ニ至リマスルト、先般鐵道大臣ガ、何カ他ノ委員會デ御答辯爲サッテ居ルヤウニ、非常ニ此處ハ私設鐵道ノ多イ線デアアルカラ、横斷ルノニ工事モ困難デアルト云フヤウナコトモ伺ッテ居ルガ、何レニシテモ餘リヒドイ變化ガナカッタナラバ、多年要望シテ居ル豫定線ヲ、尊重シテヤッタ方ガ宜イト思ヒマスカラ、サウ云フ質問ヲ致シタノデアリマシテ、戰時デアレバ他ノ貨物ナドハ構ハヌカラ、其間ダケハ改良ヲ施シテモ、立川ト八王子位ノ間ハ何トカナリマセウカラ、立川ト八王子ノ間ノ中央線ガ輻輳シテ居ルト云フコトダケデハ、私ハ了承ハ出來マセウケレドモ、所澤ト云フ所ヲ御控ニナッテ居ルカラ、

軍用鐵道トナレバ、是ハ無論サウ云フ所ヲ御通過ニナッタ方ガ、合理的グラウト思フ、デ

スカラ是方爲ニ此線ニ反對スルヤウナ考迄ハ有ツテ居リマセヌガ、ドウモ此點ガマダ御説明デハ満足ヲ致シマセヌノデ、唯是ダケヲ中上ゲテ置クコト、致シマス、ソレデ委員長、今ノ清水君ノ最後ノ御質問ニ關聯シテ、一寸御伺シタイト思ヒマスガ如何デセウ

○原委員長 宜シウゴザイマス

○山本委員 陸軍ノ方ハ是デ宜シウゴザイマス、只今最後ノ……

○原委員長 山本サン、ソレデアナタハ御終ヒニナルノデスカ、若シ關聯シテ外ニ御質問ガアルノデシタラ、陸軍ノ方ダケ濟シテカラ……

○山本委員 マダアリマス

○原委員長 ソレナラ後ニシテ下サイ——ソレデハ中野サン

○中野委員 陸軍ノ政府委員ニ御尋致シマス、此大宮飯能附近ノ建設線ハ、原案ニハ川越カラ高麗川ニ行キマス、所ガ今度ハ川越カラ入間川町、豊岡町、金子村ニ行クヤウニ、非常ニ猛烈ナ陳情ガアリマスガ、陸軍ノ方デハ原案ノ方ガ勿論宜シイト云フ御希望デアッタラウト思ヒマスガ、ドウ云フ點デ原案ノ方ガ宜シイノデアルカ、ソレヲ一寸伺ヒタイトデアリマス

○山岡政府委員 陸軍ト致シマシテハ、大宮、川越、飯能ノ線ヲ希望致シマスガ、今御尋ノ線ハマダ確カリ決ツテ居ナイデ、是カラ研究サレルノデヤナイカト思ヒマスガ、ソレハ鐵道當局ノ方カラ一ツ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレハ私モ能ク存ジマセヌ

○中野委員 私ノハソレデ分リマシタ

○原委員長 一瀬君

○一瀬委員 軍部當局方ニ御伺ヒシマス、大宮川越ヲ經テ高麗川ニ達シテハ高麗川ニ達スルノト、一面ハ川越市ヲ經テ入間川、豊岡、金子驛ニ達シテ、同ジクハ高麗川ニ連絡スルノト、此兩方向レノ方ガ軍部ノ方トシテハ便利デアルカ、之ヲ一ツ御伺ヒシタイト思ヒマス、川越カラ飯能ノ方ニ行クノデアリマスカラ、何方デモ構ハヌト思ヒマス

○山岡政府委員 ソレハ何方デモ宜カラウト思ヒマス、川越カラ飯能ノ方ニ行クノデアリマスカラ、何方デモ構ハヌト思ヒマス

○一瀬委員 要スルニハ高麗川ニ到着サヘスレバ差支ハナイ、斯ウ云フ意味デスカ

○山岡政府委員 飯能附近ニ行ケバ宜イノデアリマス

○一瀬委員 川越カラ高麗川ニ達スル此間ニ於テ、長サ六百米ノ鐵橋ヲ架ケナケレバナラナイト云フコトニナツテ居ルト思ヒマスガ、軍事上最モ必要ナリトシテ建設サレル以上ハ、六百米ノ長サノ鐵橋ガアツテ、若シ萬一此鐵橋ヲ爆破セラレタヤウナ場合ハ、此鐵道線ハ何等ノ用ヲ爲サナイト云フヤウナ風ニナルノデスカ、其邊ノ御考ハ如何デスカ

○山岡政府委員 是ガ海岸ノ附近ニアリマスル鐵橋トカ、何トカ云フノナラバ重大ナル關係モアリマスガ、奥深く入ッテ居ル山中ノモノデアリマスカラ、軍事上左程大ナル影響ハ感ジテ居リマセヌ

○一瀬委員 左程危険ハナイカラ差支ナカラウト思フト云フコトデアリマス、幾分ハ矢張り危険ヲ意味スルヤウニ私ハ聽クノデスカ、ソレヨリモ更ニ危険ノナイ方ヲ探ラレテハドウカト、斯ウ私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、如何デスカ

○山岡政府委員 ソレハ人ノ考ニ依リマスケレドモ、鐵橋ハ此處ダケデナシニ、外ニモ澤山アルト思ヒマス、ソレヨリモ其線ト云フモノハドツチデモ宜イノデアリマスカラ、私共ノ考デハ、此上ハ軍事以外ノ都合ノ好イ方ガ宜イト思ッテ居リマス、ソレダケ御答シテ置キマス

○三土國務大臣 私カラ一寸或程度マデ御説明シタ方ガ宜イト思ヒマス、陸軍トシテハ度々御話ガアリマシタ通り、大宮カラ川越ヲ經テ、ハ高麗川ノ飯能附近ニ至ル鐵道ヲ一ツヤツテ貫ヒタイ、斯ウ云フ希望デアッタノデアリマス、ソコデ鐵道省ノ方デハ色々研究シタノデアリマスガ、一瀬君ノ言ハレテ居ルヤウナ、川越ヲ經テ入間川、豊岡ヲ通ッテ金子ニ出ルト云フコトモ考ヘテ見タノデアリマス、所ガソレデアリマスト云フト、一ツハ私設鐵道ノ一部ヲ買収シナケレバナラス、此處ニハ隨分私設鐵道ガ多イノデアリマス、所ガ今提案シテ居ル方ヲ採リマス、私設鐵道ヲ買収セヌデ宜イト、ソレカラ其地方ニ鐵道ガアツテモ宜イト云フ場所デアリマス、所ガ今言フ鐵橋ヲ架ケナケレバナラスト云フ缺點ガアリマス、色々比較研究シテ見マシタ所ガ、先ヅ此原案ニ提出シテアルヤウナノガ宜カラウト云フトニ、大體ナツテ居リマス、併シマダハッカリセヌ所ガアリマスカラシテ、飯能附近ト斯ウ書イテアリマスノデ、尙ホ色々建設ニ當リマシテハ、精密ニ調査シテ見テ、多少動クカモ知レマセヌ、サウ云フ譯デアリマス、陸軍ノ方ハ多少動イテモ構ハヌト云フノデアリマス、ソレガ實際デアリマス

○一瀬委員 軍部當局ニモウ一應御伺シタイトデスカ、軍部當局ト致シマシテハ、川

ハ度々御話ガアリマシタ通り、大宮カラ川越ヲ經テ、ハ高麗川ノ飯能附近ニ至ル鐵道ヲ一ツヤツテ貫ヒタイ、斯ウ云フ希望デアッタノデアリマス、ソコデ鐵道省ノ方デハ色々研究シタノデアリマスガ、一瀬君ノ言ハレテ居ルヤウナ、川越ヲ經テ入間川、豊岡ヲ通ッテ金子ニ出ルト云フコトモ考ヘテ見タノデアリマス、所ガソレデアリマスト云フト、一ツハ私設鐵道ノ一部ヲ買収シナケレバナラス、此處ニハ隨分私設鐵道ガ多イノデアリマス、所ガ今提案シテ居ル方ヲ採リマス、私設鐵道ヲ買収セヌデ宜イト、ソレカラ其地方ニ鐵道ガアツテモ宜イト云フ場所デアリマス、所ガ今言フ鐵橋ヲ架ケナケレバナラスト云フ缺點ガアリマス、色々比較研究シテ見マシタ所ガ、先ヅ此原案ニ提出シテアルヤウナノガ宜カラウト云フトニ、大體ナツテ居リマス、併シマダハッカリセヌ所ガアリマスカラシテ、飯能附近ト斯ウ書イテアリマスノデ、尙ホ色々建設ニ當リマシテハ、精密ニ調査シテ見テ、多少動クカモ知レマセヌ、サウ云フ譯デアリマス、陸軍ノ方ハ多少動イテモ構ハヌト云フノデアリマス、ソレガ實際デアリマス

越カラ高麗川ヲ經テ飯能方面ニ出ルカ、ソレカラ、一面ハ入間川豐岡ヲ經テ金子ニ出ル、所謂八高線ニ達スルカ、ドウシテモ斯ウシテモ、此高麗川ノ方ヲ經テ行カナケレバナラヌト云フ譯デハナイノデアリマスカ、ドウデスカ、ソレヲ承テ置キタイト思ヒマス

○山岡政府委員 必シモサウ云フ譯デハアリマセス

○一瀬委員 ドチラカラ行ッテモ宜シイノデスカ

○山岡政府委員 飯能附近ニ行ケバ宜イノデアリマス

○一瀬委員 鐵道大臣ニ御伺シタイノデスガ、金子驛ニ達スル方ハ、私設鐵道ガ澤山アル故ニ、買収其他ニ付テモ中々問題デアル、上ニ行ケバ鐵橋ヲ要スル、是モ厄介ナ問題デアルガ、兎ニ角並行線ガアルト云フコトモ困難デアル、斯ウ云フ風ニ承リマシタガ、第一軍部専用ノ鐵道ナラバ、是ハ別問題デアリマス、併ナガラ軍部ノ必要ト云フコトモ、幾分加味シタ鐵道デアル、兎ニ角第一ハ國民ヲ第一トシタ鐵道デアル、斯ウ云フコトデアルカドウカ、ソコロ一ツ承ッテ置キタイノデアリマス

○三土國務大臣 主トシテ軍部ノ要求ニ依

ル鐵道デス、同時ニソレモ餘リ不經濟デアッテハ困リマス、鐵道省トシテモ是ハ架ケテモ宜カラウト云フコトデ、主トシテ國防ノ上カラ來タ鐵道デス

○原委員長 一寸一瀬君ニ申上ゲマスガ、陸軍省政府委員ニ對スル牽聯シタ質問ニ對シテ、仙波君カラ御申出ガアリマシタガ、今日ハ大宮飯能間ノ分ダケデ、他日ニシテ

是デ止メマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○一瀬委員 鐵道大臣ニ一寸御伺シマス、

今軍部當局デハ、要スルニ飯能附近ニ達シサヘスレバ、上モ下モドチラデモ宜シイ、斯ウ云フヤウナ答辯ヲシテ居ラレルガ、ソレナラバ國民多數ノ要望スル所ノ線ヲ敷設サレテハドウカト、私ハ思フノデアリマス、陸軍當局ノ方デハドチラデモ宜シイト言フニモ拘ラズ、ソレデモ矢張鐵道省デハ此高麗川驛ノ方ニスルト云フ、其理也一寸伺ヒタイノデアリマス

○池田政府委員 先程大臣カラ御説明申上

ゲデアリマスルガ、御話ヲヤウニ入間川、豐岡ヲ通ルト云フ線モ調ベテゴザイマス、一應兩方トモ調ベテゴザイマスルガ、其調ニ依リマス、一應ハ提案シタ線ノ方ガ有利ニナッテ居リマスルガ、今一瀬サンノ言ハ

レル通り、入間川、豐岡ト云フヤウナ相當ノ市街地ガゴザイマスノデ、大臣モ言ハレマスヤウニ、私設鐵道ノ買収、或ハソレノ「クロッシンダ」ト云フヤウナ、ムヅカシイ關係モアリマスルカラ、實施ニ當リマシテハ、兩方ヲ能ク比較研究致シタイト云フ考ヲ有ッテ居リマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○一瀬委員 川越カラ金子驛ニ至ル方ノ線路ニ沿フタル村落、此村民ノ數カラ見マシテモ、此方ハ五萬三千七百餘名トナッテ居

リマス、高麗川驛ノ方ニ連絡スル沿線ノ村

民ハ八千七百餘名、斯ウ云フ風ニナッテ居ル、マルデ比較ニナラナイ、所謂桑畑、水田、其他ハ山ノ中、斯ウ云フ處ヲ通ッテ行ク鐵道デアル、一面ハ成程鐵道大臣ノ言ハレルヤウニ、買収其他ノ面倒ハアルケレドモ、入間川町ト云フ町ガアル、豐岡町ト云フ町ガアル、斯様ナ纏ッタ町ガアル、其他村落ニ於テモ沿線ニズツ沿フテ、人口ノ上カラ申シマシテモ、只今申上ゲマシタ通り比較ニナラヌ、軍部ニ於テハ上デモ、下デモドチラデモ、要スルニ飯能附近ニ達シサヘスレバ宜シイ、ドチラデモ宜イ、斯ウ云フ希望デアルニ拘ラズ、鐵道省ノ方ニ於テハ、ドウシテモ此上ノ方ガ宜カラウト思フ、下方——南ノ方ハドウモ私設鐵道ガアッテ、

買収問題ガアッテ中々面倒ダト言ハレル、面倒ト云フコトハ私ハ理由ニナラヌト思フ、

ドンナニ面倒デアッテモ、第一國民ガ問題デアル、主トシテ軍部ノ必要ト敷クト云フ御話デアルカラ、軍部デドウシテモ是デナケレバナラヌト言ヘバ、致方ガナイケレドモ、

軍部デハドチラデモ宜シイ、斯ウ云フ答辯ニナッテ居ル、ソレヲ鐵道大臣ガ強イテ高麗川ノ方ニ持ッテ行カレヨウト云フノハ、私

ハ了解ニ苦シム、モウ少シ詳細ニ之ヲ御答辯ヲ願ヒタイ

○池田政府委員 御話ノ通り、先程モ申上

ゲマシタ通り、入間川トカ豐岡トカ云フ人口ノ多イ都市ガゴザイマス、是ガ鐵道ノナイ處ナラバ、或ハ其方ニ參ッタカモ知レマセヌケレドモ、入間川、豐岡方面ノ人ハ既ニ私設鐵道ガゴザイマシテ、東京トノ交通ハソレニ大體頼ルコトダラウト云フ想像ヲ持ッテ居リマス、一應ノ調ハ先程カラ説明申上ゲタヤウニ、北ノ方ノ線路ガ有利トナッテ居リマスケレドモ、別ニ私設鐵道ノ買収ハ面倒ダカラト云フ意味デハナク、研究シナケレバナラヌト云フ意味ニ於テ、一應斯ウ云フ提案ニナッテ居リマスケレドモ、法律ニモ書イテアリマス通り、飯能附近トシテ置キマシタノハ、サウ云フ點デアリマシ

テ、高麗川ニ行クカ、或ハ金子ニ行クカ、ドチラデモ法律ハ差支ナイヤウニ、附近ト云フ字ヲ使ッテアルノハ、其處デアリマスカラ、實施ノ際ニハ比較研究致シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○門田委員 今北モ南モ御取調ベニナツタト云フコトデアリマシタガ、敷設費ニ於テ一方ハ鐵橋ヲ御架ケニナリ、一方ハ私設鐵道ヲ買收爲サラナケレバナラヌヤウナコトニ、自然ナルノデアリマスガ、ドレ位金額ニ差ガアルコトニナッテ居リマスカ

○池田政府委員 北ノ方ハ川越ト飯能附近ニ於テ百十二萬五千圓、南ノ方ハ川越、金子附近ニ行クトシテ、買收費ヲ入レマストト百七十一萬四千圓、此中買收費ハ六十三萬六千圓、大體只今ノ調デハサウナッテ居リマス

○門田委員 其買收費ト云フノハ、私設會社ニ交渉デモ爲サツタ買收費ニナッテ居リマスカ

○池田政府委員 是ハ買收ト云フモノハ、御協賛ヲ願ッテカラデナイト、買收スル時期ニ依ッテ違ヒマスノデ、是ハ見込ヲ以テ申上ゲタノデアリマス

○門田委員 只今ノ御話ハ諒承致シマシタガ、モウ一ツ御尋致シタイコトハ、北ノ方

ニ敷設ニナリマスト、豊岡町ガ非常ニ淋ルト云フコトヲ、頻ニ豊岡町デ言ッテ居リマスガ、之ニ對スル當局ノ御見込ハドンナモノデアリマセウカ

○池田政府委員 サウ云フコトヲ願慮致シマシテ、飯能附近トシマシテモ、北ノ方ノ線路ヲ通ッテ、出來ルダケ私設鐵道ニ影響シナイヤウニ、北ノ方ニ持ッテ行ッテゴザイマス、詰リ北ノ方ノ線路ガ出來マシテモ、入間川、豊岡ニハ大シテ影響ハナイト云フ見込ヲ持ッテ居リマス

○木檜委員 一寸關聯シテ今ノ問題ニ付テ伺ッテ置キマスガ、金子附近ニ參リマストト百七十一萬四千圓ト云フノデ、買收費ハ六十三萬六千圓、此買收費ト云フノハ、私設鐵道ノ方ト關係ナシノ買收費デアリマスカ、或ハ鐵道買收ヲ含蓄シタモノデアリマスカ、其内譯ヲ一寸御伺シタイノデアリマスカ

○池田政府委員 一寸聽洩ラシテ甚ダ相濟ミマセウカ、モウ一度……

○木檜委員 六十三萬六千圓ノ買收費ノ内譯ハ、私設鐵道ヲ含蓄シテ居ルカドウカ、斯ウ云フコトデアリマス

○池田政府委員 六十三萬六千圓ト云フノハ、先程申上ゲマシタ通り、私設鐵道買收費見込デス

○木檜委員 今一ツ伺ッテ置キマス、此線路ヲ敷設スルニ付テハ大宮、川越間ハ、是モ私設鐵道ノ買收ニナリマセウガ、此方ノ買收費ノ豫定ハドンナ風ニナッテ居リマセウカ

○池田政府委員 是ハ西武鐵道ガヤッテ居リマシテ、軌道デアリマスカラ、買收ト云フ譯ニハ參リマセウ、又「ゲージ」モ違ッテ居リマスカラ、補償ト云フコトニナリマスカ

○木檜委員 其補償金ハ……

○池田政府委員 是モ見込ヲ申上ゲマシレバ、約三十萬圓位デハナイカト思ッテ居リマス

○仙波委員 先刻陸軍當局ノ御答辯ニ依リマスレバ、飯能町ヲ主體トシテ居ラレルヤウデアリマス、只今ノ池田政府委員ノ御答辯ニ依リマスレバ、飯能ヲ中心トシタル飯能附近ト云フコトニシテ、金子驛或ハ高麗川驛ノ、ドツチカト云フコトニ便宜上シテアルト云フコトデアリマスガ、金子驛ト云フコトニナリマスト、此循環線ト云フモノニ對シテハ、飯能町ハ丁度「スイッチバック」ノヤウナ形ニナルノデアリマス、是ハドウシテモ高麗川ノ方ガ順序カラ行クト宜イノデハナイカト思フガ、其邊ハドウ御考ニナリマスカ

○池田政府委員 軍部當局ノ要求シテ居ルノハ、必シモ飯能ヲ主トシテ居ルノデハナイ、飯能附近ニ線路ヲ持ッテ來テ貫ヘレバ宜イト云フ要求デアリマス

○門田委員 若シ此鐵道ガ北部ノ方ニ決定致シタ際ニハ、川越、入間川ノ私設鐵道ニ對シテハ、或ハ補助ヲ御與ヘニナルヤウナ結果ニナルカドウカ、サウ云フ場合ガ豫想サレヌ、テイガ、ソレニ對シテハドウ云フ御意嚮デアリマスカ

○喜安政府委員 大宮飯能間附近ノ線ヲ、川越カラ入間川ヲ通ラナイデ、飯能附近ニ出レバ、此附近ノ私設鐵道ニ影響ヲ及ボシテ、補償ノ問題ガ起リハシナイカ、斯ウ云フ御話ノヤウニ承リマシタガ、是ハ先程建設局長カラモ度々申上ゲマシタ如ク、此線路ガ飯能附近ニ今ナッテ居ルノデアリマスカラ、果シテドウ云フ經過ヲ取ルカト云フコトガ、具體的ニ決マリマセスト、現在營業シテ居リマス私鐵ニ對シテ、如何ナル影響ヲ及ボスカト云フコトヲ、的確ニ見定メヲ付ケルト云フコトハ、非常ニ困難デアリマス、併シ大體斯ウ云フヤウナ所ヲ通ルト假定シテ、色々影響ヲ及ボス方面ヲ考ヘテ見タノデスガ、第一番ニハ池袋カラ出テ川越ヲ通りマシテ坂戸、寄居ノ方ヘ參ッテ居

リマス東武鐵道ノ東上線、ソレカラ第二ハ西武鐵道ノ川越カラ入間川ヲ通リマシテ、所澤ヲ通ッテ國分寺へ出テ居リマスモノ、ソレカラモウ一ツハ矢張池袋カラ出テ居リマス武藏野鐵道、大體此三ツガ影響ヲ受テレバ受ケルノデハナイカト云フコトヲ考ヘマシテ、色々調ベテ見タノデアリマスガ、大體東武鐵道ノ東上線ニ對シマシテハ、年額二萬圓、ソコロノ影響ガアリハシナイカ、是モ線路ノ採リ方ニ依リマシテ多少違ハアルト思ヒマス、ソレカラ西武鐵道ニ對シマシテハ、割合ニ影響ハ少ナイ、更ニ武藏野鐵道ニ對シマシテハ、影響ハ極メテ少ナイト考ヘテ居リマス、尙ホ東武鐵道ニ對スル影響ノ大部分ハ、荷物デアリマス、例ヘバ今東武鐵道ニ依ッテ、東北方面へ行ッテ居ル荷物ガ大宮、川越ヲ連絡サセルト、大宮へ直接出ル方ガ遙カニ近クナリマス、詰リ池袋マデ流レテ、東北方面へ出テ居ル荷物ガ、川越カラ直接大宮へ出テシマフノデアリマスカラ、運賃ガ非常ニ安クナル結果、東武線ノ奥ノ方ノ荷物ハ、省線ノ新線ニ依ルモノガ相當アルドラウ、斯ウ云フ豫想ノ下ニ推測ヲ下シタ譯デアリマス、其結果ハ先程申上ゲマシタヤウニ、二萬圓ソコノ影響デナイカト思フノデアリマス

○原委員長 本日ハ時間ノ都合ガアリマスノデ、是デ終リタイト思ヒマスガ、先程清水徳太郎君カラ鐵道大臣ニ質疑ガアリ、ソレニ關聯シテ山本厚三君ガ質疑ヲ致シタイト云フコトデアリマスカラ、之ヲ許シマスコトニ付、
○山本委員 清水君ノ御尋ハ色々アリマシタガ、一番最後ノ雨龍名寄線ノコトニ付テ、伺ヒタイト思ヒマス、圖面ノ詳シイノガアリマセヌカラ、少シ不便デスガ、尙ホ圖面ノ御提出ガアレバ、モウ一遍伺フカモ知レマセヌ、之ヲ見ルト、此線ハ電氣ノ發電所ヲ作ル非常ナ大キナ池ヲ造ル關係ガアッタ爲ニ、線路ガ廻ッタノデアリマス、元ハ雨龍ト云フ所マデ行テ居ッテ——名寄雨龍ト云ッテ居ッタ、ソレヲ朱鞠名寄ト云フ所ニ驛ヲ變ヘタ、其時分ニハ貯水池ノ南部ヲ通ルヤウニ、圖ガ書イテアッタノデアリマスガ、今回ノ圖面ヲ見マスト、北部ノ方ニナッテ居リマス、是ハドチラデモ宜シイノデアリマスガ、是ガ爲ニ圖面ヲ見マスト、非常ナ迂回ニナッテ居リマスガ、ドノ位延長ニナルノデアリマスガ、又經費ハ其爲ニ何程増加致シマスカ
○池田政府委員 一寸手許ニ書類ガアリマセヌカラ、後程差上ゲテモ宜シウゴザイマスガ、慥カ三四軒位デセウ

○山本委員 圖面デモ分リマスガ、トテモ三四軒カソコラデハナカラウト思ヒマス、此線ニ付テハ本會議デモ私ガ申上ゲマシタガ、今清水君ノ御質問デ、大體盡キテ居ルノデアリマス、私ハ地元ニ暗イ爲ニ、詳シイ事ガ分ラヌノデ御伺スルノデアリマスガ、若シ此貯水池ガ無ケレバ、眞直グニ行クノデセウガ、貯水池ガアッテ行カレナイカラ、是ガ爲ニ迂廻スルノデセウガ、三四軒ト云フヤウナコトハアリマセヌ、併シ延長致シマシテモ、一方荷物ガアレバソレモ宜シイシ、又貯水池ガ出來タ爲ニ、必然的ニ迂廻シタト言ヘバ仕方ガアリマセヌガ、之ヲ廻シタ理由ハドウ云フ點ニアルノデアリマスガ
○池田政府委員 先程三四軒ト申シマシタノハ間違デアリマシテ、約八軒位デアリマス、ソレカラ廻シタ理由ニ付キマシテハ、先程申シマシタ通り、貯水池ヲ迂廻スルト云フ理由ト、北ノ方ノ奥地ノ方ニ石炭ノ露出個所ガアルト、遠別川ノ上流ノ開墾地ニ、出來ルダケ近付ケタイト云フ意味ヲ以チマシテ、成ベク北ノ方ニ廻シタガ有利デアルト思ッタカラデアリマス

○山本委員 八軒延長ニナリマシテ、ソレガ爲ニ經費ノ増額ハ何程ニナリマセウカ
○池田政府委員 約七十萬圓バカリニナリマス
○山本委員 其貯水池ガ出來ル爲ニ停車場ノ位置モ變更シ、又其交渉ノ爲ニ非常ニ遅レタ點モアルノデアリマスガ、當時此發電會社ノ委員ト云ヒマスガ、會社カラ増額ダケハ寄附スルト云フヤウナ話ヲ、聽イタコトガアリマスガ、先程清水君ノ御質問デハ、受益者デアルカラ、寄附ヲ取ル考ガアルカト云フ御質問ニ對シテ、サウ云フ受益者ノ負擔ハ、サセナイ積リダト云フ御意見デアリマシテ、一應伺ッタノデアリマスガ、ソレトハ違ヒマシテ、受益者負擔デハナイノデアリマス、鐵道ハ元眞直グ行クベキモノヲ、後カラ斯ウ云フ貯水池ノ爲ニ迂回スルノデアリマス、今ノ御答辯ニ石油ノ露出ガアルトカ、開墾地ガアルトカ云フ御話デアリマスガ、是ハ今日御伺スル御話デ、最初ハ單ニ迂回シタノデアリマス、其場合ニハ慥カ百萬圓トカ、百二十萬圓ト聽イテ居ッタノデアリマスガ、會社ハ損害ヲ負擔シテモ宜イカラ、廻シテ貰ヒタイト云フコトデアッタヤウニ、私ハ聽イテ居ッタノデアリマスガ、其邊ハドウナッテ居リマスガ
○池田政府委員 其貯水池ハマダ會社ノ方デハ權利ダケヲ有ッテ居リマスガ、何時ヤル

カ分ラナイト申シテ居リマスノデ、或ハ此鐵道ガ出來レバ、早急ニ著手シタイト云フ希望ハ持ッテ居ルカモ知レマセヌケレドモ、遞信省ニ就イテ聽ク所ニ依リマスルト云フト、山本サンモ無論御承知デセウガ、北海道ノ電力統制上、サウ早急ニ認可スル積リハナイト云フヤウナ内意ヲ、吾々モ聽イテ居リマス、此鐵道ガ出來タガ爲ニ、直グ此會社ガ非常ナ利益ヲ得ルト云フ風ニモ考ヘラレナイト、吾々ハ存ジテ居リマス

○山本委員 サウシマスト、是ハ大體ニ於テ石炭ガアルトカ、木材ガアルトカ云フコトハ、是ハアリマセウガ、一體此沿線ハ産物ノ多イ所デハナイト云フコトハ明デアリマス、尤モ北海道ノコトデアリマスカラ、拓殖ノ意味デ迂回致シテ、開墾スルト云フコトモ宜イト思ヒマス、之ニハ反對ハ致シマセヌガ、大體迂回シタ因ハ貯水池ナノデアリマス、ソレデ貯水池ノ爲ニ廻ハスノデアルカラ、金ヲ出セト言ッテ、慥カ鐵道省デ要求シタノデハナイト思フノデアリマシテ、是ハ斯ウ云フ事件ガ起ッタカラ、損害ハ掛ケヌカラト云フコトデ、鐵道省ト妥協ト申スカ、話合ガアッタヤウニ私ハ確ニ承知シテ居ルノデアリマス、サウ致シマスト、今日デハ八料ノ迂回ヲシテ七十萬圓ノ増額ニナル

ガ、其方面カラ寄附ヲ仰グト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスカ

○池田政府委員 御話ノヤウナ申出ヲ私ハ聽イテ居リマセヌ、其點ハ能ク調べマシテ、御答シタイト考ヘマスガ、恐ラクサウ云フ申出ハ今迄ナカッタヤウニ思フノデアリマス、要スルニ斯ウ云フ計畫ガアルカラ、後カラ變更スルノハ非常ニ勿體ナイコトニナルカラ、此貯水池ノ中ニ線路ガ没シナイヤウニ計畫スルコトハ勿論デアリマスルガ、先程申上ゲマシタヤウニ、出來ルダケ炭田或ハ其他ノ開墾事業ニ便利ノヤウニ、北方ニ廻ハシタ方ガ宜イト云フコトニ、今回ハ調べガ付キマシタノト、ソレト建設規程ガ改正サレタ結果、元ハ非常ニ金ガ掛ッタノガ、割合ニ安イ金デ建設ガ出來ルト云フコトニナリマシタノデ、今回之ヲ提出シタ次第デアリマス

○山本委員 質疑デアリマスカラ、大體其程度ニ致シテ置キマスガ、尙ホ之ニ關聯致シテ居リマスカラ、御意嚮ダケヲ伺ッテ置キマスガ、大臣ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイ、先般何カノ委員會ノ記録ヲ見マスト、ヤハリ之ニ關聯シタ御質問モアリ、本會議デモ一寸觸レタノデアリマスガ、餘リ微細ナ所デアリマスカラ、委員會ニ延シタノデアリマス

ガ、私共個人トシテハ北海道ノ拓殖線デアリマスカラ、之ヲ入レテ戴イタノハ感謝スル譯デ、此線ノ如キモ非常ニ結構ナコト、思ヒマス、唯伺ヒタイノハ清水君モ少シ觸レマシタ天鹽ノ沿岸ノ線ト云フモノハ、遠別ト羽幌ノ間ガ缺ケテ居ルノデアリマス、此間ハ成程極ク寒村僻地デアリ、斷崖絶壁、若クハ砂濱デアリマシテ、沿線ノ産物ハ或ハ大シテ多イトハ申セマスマイガ、大體大臣ノ平素ノ御主張カラ見マシテモ、斯ウ云フ風ナ幹線トモ申スベキモノガ缺ケテ居ル、而モ豫定線デアリマスカラ、斯ウ云フノヲ先ニ御架ケニナッタ方ガ、ドウモ一般ノ繫絡上順當デハアルマイカト考ヘテ居ルノデアリマス、勿論此名寄朱鞠内間ハ「オホツク」海カラ東西ヲ連絡スル連絡ノ上カラ言ウタラ、或ハ必要デアリマセウケレドモ、併シ日本海ト「オホツク」海トノ連絡ヲシナケレバナラスト云フ理由ガ、一寸私ニハ分ラナイ、サウデナク名寄ノ山ノ方ヲ開クト云フ——開墾地ヲ開クト云フ鐵道ナラバ、是ハ突込線デアラウト、何デアラウト合理的デアリマスガ、連絡ト云フ方面デハ、是ハ餘リ連絡ガ取レナイヤウニ思フ、ソコデ伺ヒタイノハ、遠別羽幌間ヲ早クオヤリニナレバ、若シ大吹雪等デ天鹽線、或

ハ函館本線等ガ不通デアル場合ニ——昭和十年ニナリマスト、札鹽線モ貫通スルノデアリマスガ——北海道ハ大雪ノ時ニハ度々交通ガ止ルノデアリマシテ、樺太トノ連絡ニ付テモ非常ニ不便デ困ッテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニハ少クモ其代用ヲ務メテ、重要ナ幹線ニ將來ハナルグラウト思フ、哩ハ恐ラク五十哩ニ近イグラウト思フ、併シ遠別羽幌ノ間ハ左程重要ナ所デハナイ、是ハ詰ラナイ所デス、唯連絡上私ハ同じ著手シテ下サルナラバ、是ト一緒ニヤッテ下サレバ、尙ホ宜シイガ、前後ヲ言ヘバマア此方ガ先デアラウト思フノニ、ドウシテ是ハ後ニ御廻シニナッタノデアリマスカ、甚ダ残念ノヤウニ思フノデアリマスカラ、其御方針ヲ伺ヒマス

○三土國務大臣 北海道ノ鐵道建設方針ハ、山本君モ御承知ノ通り、大體産業開發ト云フコトニ重キヲ置イテ居ルノデアリマシテ、「シヨート・カット」ヲシテ、運輸繫絡上短距離ニナルト云フヤウナコトハ、第二ト觀テ居ルノデアリマス、昨年モ計畫致シマシタガ、標茶中標津間ト云フヤウナ鐵道モ、主トシテ開發ノ爲ニヤッタ、今度ノモ開發ガ主デアリマスガ、開發ト同時ニ名寄朱鞠内ヲ結付ケルト云フコトモ必要ダト思

ヒマス、今ノ御話ノハ無論ヤラナケレバナ
ラヌト思ッテ居リマス、併シ今御承知ノ通
リ幌延遠別間ハ建設中デアリマス、是ガマ
ダ出来ヌノデアリマスカラ、是ガ出来テカ
ラ後ニ、遠別羽幌間ノ計畫ヲ立テ、ヤラウ
ト考ヘテ居リマス、遠別羽幌間ハ山本君モ
御承知ノ通り、全ク土地ハ詰ラナイ所デ、
海岸カ、砂地カ、斷崖ノヤウナ所デアリマ
シテ、開發ト云フ意味ニハ少シモナラヌノ
デアリマス、樺太ニ通ジマスル幹線ト致シ
マシテ、將來必要デアルト云フノデアリマ
スガ、無論其必要ヲ認メテ居リマスノデ、
段々ニヤッテ行ク積リデアリマス、併シ第
一義ハ北海道ノ開發ト云フコトニ、重キヲ
置イテ居リマス

○山本委員 無論其通りデアリマシテ、開
發デアリマスルガ、大變北へ御廻シニナッ
タノハ、大學演習林ノコトヲ仰シヤルト思ヒ
マスガ、大學ノ演習林ハ非常ナ澤山ノ、三
千町歩位ノ開墾ニナル處ガアリマスルカ
ラ、ソレヲ意味スルデアラウト思ヒマス
ガ、ソレナラバ餘リ是ハ中心ヲ通ルノデハ
ナイノデアリマス、ドウモ此線ハ私ハ開發
ト云フ點カラ言ッテモ、大シタ開墾地ガ出来
ルト思ヒマセヌガ、併シ既ニ豫算ノ方デハ、
此線ニ關スル豫算ヲ吾々モ贊成ヲ致シテ居

リ、殊ニ此委員會ノ議案デアリマセヌカラ、
贊否ヲ申スノデハアリマセヌガ、唯海岸ノ
線ヲオヤリニナッタ方ガ、假令北海道ノ開拓
線ト云ヒナガラ、誰ガ見テモ是ガ先キヂヤ
ナイカト云フコトヲ申上ゲテ、將來ノ御參
考ニ致スノデアリマス、御研究ヲ願ヒタイ
ト思ヒマス、ソレカラ尙ホ此問題ニ付テ、迂
回シタ方ニ關シテ、今ノ建設局長ハ御存ジ
ナイカモ知レマセヌガ、相當ニ問題ノアッタ
線デアリマセウカラ、能ク御調べヲ願ヒマ
シテ、モウ一遍他ノ機會ニ、之ニ付テ御伺
シタイト思ヒマス、私ハ今日ハ是ダケニ止
メテ置キマス

○原委員長 本日ハ此程度ニ止メマシテ、
次會ハ明二十二日午前十時ヨリ開會致シマ
ス、之ニテ散會致シマス

午後二時五十二分散會

昭和九年二月二十一日印刷

昭和九年二月二十二日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社